



NEWS LETTER かながわ

2020年度第1号(通巻第27号)

2020年7月 神奈川支部 発行

連絡先 e-mail:jacdpanagawa@gmail.com

今年度、神奈川支部は、新型コロナウイルス感染防止のため支部総会もWeb上での実施、第1回資格更新研修会も中止という前例のないスタートを切ることとなりました。ニューズレターも今までとは違った構成となりますが、新支部長ご挨拶、支部総会報告、新役員の自己紹介(+職場紹介)を中心にお送りいたします。

巻頭言

神奈川支部長 蘭牟田洋美

神奈川支部会員の皆様、こんにちは。5月17日の支部総会でご承認いただき、今年度より支部長をさせていただきます蘭牟田洋美と申します。浅学の身ではありますが、支部活動の充実のために力を尽くしてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

簡単ですが、自己紹介させていただきます。東京都立大学健康福祉学部に勤務しています。都内の下町にあるキャンパスの近くには都電が走り、研究室から東京タワーとスカイツリーが同時に見える贅沢を享受しています。公衆衛生学および高齢者心理学が専門で、ふだんは医療職をめざす学生や専門職の大学院生と心理学を通して人の健康を考える機会を得ております。特に、高齢期の閉じこもりという生活様式の継続が高齢者の生活や健康にどのような影響を及ぼすか、そしてその支援法について長年研究しております。今回のコロナ禍で、日本全体が1か月以上強制的に閉じこもり化しました。そのことが今後、人の心身にどのような影響を及ぼしたのか、人の育ちにどれほどの影響を及ぼしたのか検証が必要でしょう。これまでの知見等を踏まえて、少しでも研究者の立場から貢献できることを模索している毎日です。

さて、神奈川支部設立15年目を迎えました。久保山前支部長には5年間支部の発展のためご尽力頂きました。会員を代表して心より感謝申し上げます。過去5年間には、心理の国家資格である公認心理師が誕生し、障害者差別解消法施行に伴うインクルーシブ教育システムやダイバーシティにおける心理職の果たす役割が大きくなりました。実情に合わせた研修会の開催や情報提供など世の中の動きに機敏に対応された支部の運営の在り方は大きな財産となりました。また、研修会に事例検討会を取り入れ、会員の交流と学びの場が広がりました。

今年度の役員体制は、新役員として副支部長に吉川知夫さんをお迎えし、事務局長は武部正明さんが続投してくださいました。ほか、新任1名を迎えた経験豊富な役員ばかり総勢16名です。2020年4月現在会員数は261名です。会員の所属先は教育・保育機関、医療・福祉関係、大学・研究機関、行政機関など多岐にわたっています。これらのバック・グラウンドを土台とし、【神奈川の特有の課題は何か】、【神奈川から発信できる情報は何か】という視点を常に持ちながら、活動していきたいと思っております。支部活動の活性化のためにも、これからも会員のみなさまのご理解とご協力を切に願うばかりです。何卒宜しくお願い致します。



2020年度 神奈川支部総会報告

新型コロナウイルス感染防止のため、4月26日から5月17日(日)0時まで「2020年度日本臨床発達心理士会神奈川支部総会資料(案)」を当支部ホームページに掲載し、議案について反対意見等のある場合には、オンライン上でご意見を頂戴するという形といたしました。

その結果、反対意見のある方は0名で、「本総会は成立したこと」といたしました。

会員の皆様には、ご理解とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

なお、総会成立後の資料につきましては、当支部ホームページに掲載いたしました。

<https://www.jacdp-kanagawa.jp/>

神奈川支部 2020年度 資格更新研修会について

ホームページや総会資料でお知らせしました通り、2020年5月17日(日)に実施予定であった、第1回資格更新研修会は中止といたしました。

第2回・3回についても、あくまでも現在の予定を掲載していますが、詳細が決まり次第、ホームページやSOLTIでお知らせいたしますが、新型コロナウイルスに関しては事態が刻々と変化しており、感染拡大防止のための対策を検討しています。今後の企画について、中止や内容等の変更の可能性がありますので、ホームページやSOLTIの情報を随時ご確認ください。

第1回 …中止

日程:2020年5月17日(日)12:30~15:30【1ポイント】

会場:ユニコムプラザさがみはら

内容:<講演会>

「豊かな成人期をむかえるために今できること

—障害のある方々の生活を支える立場として—

第2回 …企画中

日程:2020年12月13日(日)10:30~12:00【0.5ポイント】

会場:ウィリング横浜

内容:<分科会> 事例検討会と実践報告・意見交換

*話題提供者やテーマは未定です。

第3回 …企画中

日程:2020年12月13日(日)13:00~16:00【1ポイント】

会場:ウィリング横浜

内容:<講演会>

「情報端末(ICT)の活用による実践研究 魔法のプロジェクト

—テクノロジーの力で、自信を取り戻す(仮)—

*日本臨床発達心理士会第16回全国大会も、中止となりました。



新役員「自己紹介+職場紹介」

副支部長 吉川 知夫（国立特別支援教育総合研究所）

今年度より、副支部長を務めることになりました吉川知夫と申します。長く千葉支部に所属していたため、神奈川支部の会員になってからは日が浅いのですが、藺牟田支部長をはじめ、役員のみなさんと一緒に、支部活動の充実に貢献したいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

私の現在の職場は、横須賀市にある国立特別支援教育総合研究所（特総研）です。東京都立特別支援学校（養護学校）の教員として16年勤務した後、埼玉県にある大学に4年勤務し、現在の職場に移って4年目になります。特総研の主な活動は、次の4つです。①研究活動…特別支援教育のナショナルセンターとして、国の特別支援教育政策の推進に寄与する研究や、インクルーシブ教育システムの構築に向けて、地域と協働して行う研究を実施、②研修事業…都道府県等における指導者の養成を目的として、約2か月の宿泊研修である特別支援教育専門研修、インクルーシブ教育システムの充実に関わる指導者研究協議会、幅広い教員の資質向上に関する支援として、インターネットによる講義配信、免許法認定通信教育を実施、③情報収集・発信、理解啓発…ホームページ等の情報発信ツールの整備・充実、セミナーやシンポジウム、展示会等の開催、④インクルーシブ教育システム構築への寄与…地域や学校が直面する課題の解決を図るための実践研究の推進、諸外国の最新動向の把握、海外の機関との研究交流、インクルDBによる情報発信と課題解決のための相談支援の実施。

これらの取組を、文部科学省をはじめ、大学や研究機関、学校長会、保護者団体、教育委員会、学校、特別支援教育センター等と連携しながら進めています。詳細については、是非ホームページをご覧ください。

<https://www.nise.go.jp/nc/>

研修担当 小林 太郎（相模原市発達障害支援センター）

今年度より、研修担当を務めさせて頂くことになりました小林太郎と申します。私は、相模原市の発達障害支援センターで働いています。未熟者で、至らぬ点もあるかと思いますが、これから支部の活動にお役に立てるように精一杯務めて参ります。どうぞよろしく願い申し上げます。

相模原市発達障害支援センターは、JR相模原駅からバスで15分のところにあります。市の計画により、今年度からは主に成人期を対象として、発達障害に関する相談や支援者の人材育成、地域への啓発活動を行っています。

相談では、「生活に関する困難さ」に関するものが多く寄せられ、専門職がそれぞれに合った支援を行なっています。就労に関する支援については、市就労援助センターと連携して行っており、就職後までサポートできる体制をとっています。また、本人や家族向けに、就労準備のためのセミナーや、グループワークなども企画しています。支援者の人材育成としては、依頼に応じてコンサルテーションを行う他、アセスメント技術や支援の在り方を考えていくことを目的にグループワーク形式の事例検討会などを実施しています。啓発活動として実施したのは、世界自閉症啓発デー（毎年4月2日）及び発達障害啓発週間（毎年4月2日から8日）における関連した講演会の開催や図書館との協働事業、市役所へ横断幕の掲示、ブルーグッズの作成やブルーライトアップなどです。

社会の変化に伴う多様なニーズに応えられるように、今後も努力していきたいと思っております。相模原市発達障害支援センターの取り組みにつきましては、ホームページにも掲載しております。是非、ご覧ください。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/sodan/1006067.html>

「職場紹介」募集！

今回の「職場紹介」のコーナーは、新役員2名の自己紹介を兼ねた記事を掲載いたしました。新支部長も「巻頭言」で述べているように、神奈川支部会員の皆様は、幅広い分野で活躍されています。今後も、「職場紹介」を継続し、支部活動活性化の一役を担っていきたいと思います。職場を紹介してくださる方、是非ご連絡をお願いいたします。

神奈川支部に所属されている方であれば、掲載させていただきます。

医療、福祉、教育、司法などお互いを知り、効果的なネットワークを構築していくためにも、ぜひご協力をお願いします。

<連絡先>

神奈川支部 広報担当宛

e-mail: jacdpkanagawa@gmail.com



■ ニュースレターの配信について

ニュースレターの配信は、現在神奈川支部のWebサイトからのみにさせて頂いており、郵送はしていません。今回もホームページにアップした後、SOLTIにて「アップしました」と配信させて頂きました。お近くの会員の方でご存じない方がいらっしゃいましたら、是非神奈川支部のホームページをご覧くださいませよう、お知らせください。



<編集後記>

今年度神奈川支部は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、支部総会もWeb上での実施、第1回資格更新研修会も中止という前例のないスタートを切ったため、今回のニュースレターも今までとは違った形の構成となりました。今回のニュースレターにお気づきの点、ご意見・ご感想、今後のニュースレターに載せたらよいと思われる話題などありましたら、是非、支部メールアドレス(jacdpkanagawa@gmail.com)にご連絡をお願いいたします。

新型コロナウイルスに関しては、まだまだ先が見通せず、予断を許さない状況が今後も続きそうです。いろいろなことに改めて向き合ったり、見つめ直したりするチャンスを貰っているのかもしれないと考え、みんなで知恵を出し合い、力を合わせていければと思います。どうぞ、皆さまご協力をお願いいたします。

(広報担当 橋爪 美津子・佐藤 朋実)